

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	直腸癌における術前MRIによるExtramural venous invasion診断の重要性
該当者	2012年から2022年に直腸癌の治療を受けられた方
当院の研究責任者	外科 深瀬正彦
研究代表者	外科 深瀬正彦
本研究の目的	山形県立中央病院において直腸癌手術を施行された患者を対象に、MRIの画像や予後再発などについて臨床病理学的に検討する。
実施予定期間	
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2012年から2022年までの間に、直腸癌手術を施行された方の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、CT、MRI画像、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第78回消化器外科学会大会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 深瀬正彦 023-685-226